

商工新聞読者と会員増やして、強く大きな民商を次世代に!!

名古屋北部民商ニュース

2019年9月23日(月)発行

No.345

名古屋北部民主商工会

名古屋市北区大野町三丁目19番地

TEL (052) 915-8111 FAX (052) 915-8114

E-MAIL jimukyoku@hokubuminsho.st1.jp

国会開き増税中止を！ 10%ストップ！ネット署名108万に



9月12日(木)、「10月消費税10%ストップ！ネットワーク」が衆議院第2議員会館で集会を開催し、43万2874人分(累計108万6001人分)の中止署名を日本共産党、立憲民主党、国民民主党の国会議員に手渡し、「国会を直ちに開いて増税中止を」と訴えました。全国各地から約6000人が集まりました。

名古屋北部民商から山田支部の林雅秀さんが署名を持って参加しました。

集会に先立ち、愛知県選出の衆参両院の議員に要請を行いました。

集会では、立憲民主党の初鹿明博議員は「この時期に消費税を10%に上げて良いのか。クレジットカードや電子

決済の会社が儲かるだけ。消費税増税中止に納得しない方には、せやろがいおじさんのユーチューブを見せましょう」とあいさつ。

国民民主党の後藤祐一議員は「複数税率とポイント還元を組み合わせると5種類もある。消費税は20世紀の税制。人口が増えて消費が伸びている時代のもの。大企業の収益は3割も伸びている。儲かっている会社の法人税を上げよう」とあいさつ。

日本共産党の小池晃議員は「100万人の署名の力で

増税を止めましょう。複数税率に対し、中小商店の4分の1しか対処していない。先ずは実質賃金を上げるべき。スーパーや中小商店の駆け込み需要も伸びていない。大企業の内部留保549兆円を取り崩すべき。野党結束の力で増税をくい止めよう」とあいさつしました。

また、れいわ新撰組の山本太郎代表は「消費税増税はみなさまの生活を苦しめる。消費税は減税、廃止を目標に5%を目指す」とビデオメッセージ

セージを寄せました。

林さんは「こんなに消費が冷え込んでいるのに、今、増税すべきでないと痛感しました。私の周りでも駆け込み需要の話が皆無になっていきます。野党の議員さんや集会参加者と一致団結したパワーを感じられ、行かせて頂き良かったです」と感想を話しています。

民商では、引き続き「10%増税ストップ」の署名を集めつつ、10月以降は「5%に戻せ」の署名を集めます。

|| ストップネットの集会に参加した林さん(右端) ||



複数税率対応のための学習会

10月1日(火)から消費税10%増税と複数税率(軽減税率)導入されます。

民商では10月以降「消費税を引き下げよ!」の運動に取り組みつ、複数税率対応のための学習会を下記のとおり開催します。

日時: 10月6日(日) 午後1時30分~

場所: 名古屋北部民商・3階会議室

『複数税率の実務とインボイスについて』

あわせて、パソコン記帳での実務的な対応のための学習会を下記の日程で開催します。

参加希望の日程を事務所までご連絡ください。

☎052-915-8111

- ①10月17日(木) 午前10時~
- ②10月17日(木) 午後1時30分~
- ③10月23日(水) 午後1時30分~
- ④10月25日(金) 午前10時~

いずれも、名古屋北部民商・3階会議室



毎月15日までに集金して班、支部の役員に届けてください。
会費の集金は15日80%、月末100%になるようご協力を!!

名古屋北部民商の
ホームページはコチラ

